



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月5日  
東

上場会社名 株式会社エムケイシステム 上場取引所  
 コード番号 3910 URL <https://www.mks.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 登  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理統括 (氏名) 竹本 清志 TEL 06-7222-3394  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	735	8.3	△35	—	△32	—	△35	—
2025年3月期第1四半期	679	33.4	△71	—	△71	—	△74	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △37百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △75百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△6.56	—
2025年3月期第1四半期	△13.77	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,131	615	28.6
2025年3月期	2,440	674	27.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 610百万円 2025年3月期 667百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	97.3	150	—	140	—	97	—	17.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	5,428,000株	2025年3月期	5,428,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	506株	2025年3月期	506株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	5,427,494株	2025年3月期1Q	5,427,494株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得の改善が進み、個人消費にも持ち直しの兆しがみられるなど、内需を中心に緩やかな回復が続いています。一方で、米国の通商政策等による不透明感や物価上昇による消費者マインドの慎重さが一部に見られ、下振れが懸念されます。

当社が属する情報サービス業界は、引き続きクラウドサービスやSaaSを基盤としたビジネスモデルへのシフトが進んでいます。その中で、生成AIやRPAとの連携による業務プロセスの自動化・最適化が一層加速しています。プライバシー保護やコンプライアンス対応を強化する動きも広がっており、業務効率化と高度な分析ニーズに対応できる付加価値の提供が競争優位を左右する要素となっています。

特に人事労務領域では、人的資本経営の潮流を受け、従業員データの利活用を通じた戦略的人事への関心が高まっています。給与計算や勤怠管理といった基幹業務の効率化に加え、エンゲージメント向上、離職防止施策といった多面的な支援ニーズが増加しており、より柔軟性と拡張性を備えた開発が求められています。

このような状況下、当社グループは前期にリリースした「社労夢FOREVER」の拡販に注力し、お客様の業務効率化及び付加価値創出を支援することで、一層の顧客満足度向上を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は売上高735,582千円（前年同四半期比8.3%増）、売上総利益289,854千円（前年同四半期比2.0%増）、営業損失35,188千円（前年同四半期は71,832千円の営業損失）、経常損失32,977千円（前年同四半期は71,433千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失35,577千円（前年同四半期は74,721千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。また、当社グループが重要な経営指標と考える自己資本利益率（ROE）は、連結ベースで△5.6%（前年同四半期は△9.8%）、当社単体では3.7%（前年同四半期は△3.9%）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (社労夢事業)

社労夢事業では、社会保険労務士事務所、労働保険事務組合、一般法人向けに、社会保険・労働保険・給与計算等の手続きを支援する業務ソフトウェアを提供しております。主力製品である「社労夢（Shalom）」シリーズを中心に、「マイナンバー管理システム『マイナボックス』」や「WEB年末調整システム『eNEN』」など、各種クラウドサービスを展開しています。

働き方改革やテレワークの推進により業務効率化へのニーズが高まる中、社会保険労務士市場にとどまらず、一般法人市場においてもシステム導入への関心が増加しております。一方で、競合他社による新規参入が相次ぎ、価格競争の激化が見込まれる厳しい市場環境が続いています。

このような状況下、当事業では前期にリリースした「社労夢FOREVER」の安定稼働による売上の伸長及びサポート費用の抑制によって前年同四半期比で増収・増益を達成し、営業利益を計上しました。なお、クラウドサービスの運用コストについては依然高止まりをしており、引き続き新製品開発の取り組みや原価低減への対応に注力していく方針です。

以上の結果、社労夢事業の売上高は596,381千円（前年同四半期比2.5%増）となり、そのうち、ストック収益であるASPサービス売上高が564,445千円（前年同四半期比2.3%増）、システム構築サービス売上高が16,731千円（前年同四半期比68.7%増）となりました。売上総利益は293,258千円（前年同四半期比12.0%増）、営業利益は30,507千円（前年同四半期は39,891千円の営業損失）となりました。

当事業は、前第4四半期連結会計期間に黒字化を達成し、当第1四半期連結会計期間も引き続き黒字を維持しております。今後も収益基盤の強化に努め、安定した業績の拡大を目指してまいります。

## (CuBe事業)

CuBe事業では、大手企業の人事総務部門を対象に、業務プロセスの効率化を目的とした個別カスタマイズ型フロントシステムの受託開発を行っております。また、大手企業向け受託開発で蓄積したノウハウを活用し、中小企業向けに利便性を重視したクラウドサービス「GooooN」の提供にも注力しております。

フロントシステムの受託開発においては、大企業や自治体等からの新規案件を順調に受注し、前年同四半期比で増収となりました。一方で、一部プロジェクトにおいて想定工数の超過による赤字案件が発生したことなどから、当第1四半期連結会計期間においては売上総損失を計上しております。クラウドサービス「GooooN」においては、社労夢ユーザーとの連携を通じた新規ユーザーの拡大に取り組みました。

以上の結果、CuBe事業の売上高は141,370千円（前年同四半期比41.0%増）、売上総損失は2,976千円（前年同四半期は22,571千円の売上総利益）、営業損失は68,227千円（前年同四半期は35,067千円の営業損失）となりました。なお、CuBe事業の営業損失については、のれん償却額9,705千円が含まれております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ237,913千円減少し、1,275,081千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加135,393千円、売掛金の減少368,861千円によるものであります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ71,249千円減少し、856,712千円となりました。主な要因は、ソフトウェアの減少51,936千円、のれんの減少9,705千円によるものであります。

以上の結果、総資産の残高は前連結会計年度末に比べ309,162千円減少し、2,131,793千円となりました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ161,037千円減少し、1,049,042千円となりました。主な要因は、買掛金の減少73,045千円、未払消費税等の減少50,843千円、賞与引当金の減少33,216千円、未払金の減少22,399千円によるものであります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ89,251千円減少し、467,152千円となりました。主な要因は、長期借入金の減少90,906千円によるものであります。

以上の結果、負債の残高は前連結会計年度末に比べ250,289千円減少し、1,516,194千円となりました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における株主資本は、前連結会計年度末に比べ57,287千円減少し、610,141千円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少57,287千円によるものであります。

以上の結果、純資産の残高は前連結会計年度末に比べ58,873千円減少し、615,599千円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月7日に公表した「2025年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の内容に基づいております。

当第1四半期連結会計期間において、CuBe事業が一時的に赤字となっておりますが、四半期末時点において受注は堅調に推移しており、通期では黒字化が見込まれます。このため、現時点では業績予想の修正は行っておりません。

今後の業績の推移等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	606,324	741,718
売掛金	811,363	442,501
商品	4,283	8,086
仕掛品	46,651	39,817
貯蔵品	560	565
前払費用	41,998	39,742
その他	1,970	3,078
貸倒引当金	△158	△429
流動資産合計	1,512,994	1,275,081
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	95,315	92,337
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	22,400	19,416
有形固定資産合計	117,716	111,754
無形固定資産		
ソフトウェア	553,913	501,977
ソフトウェア仮勘定	30,444	30,444
商標権	395	337
電話加入権	1,218	1,218
のれん	58,233	48,528
無形固定資産合計	644,205	582,505
投資その他の資産		
出資金	70	70
差入保証金	156,859	156,789
繰延税金資産	6,060	2,626
破産更生債権等	—	63
その他	3,049	2,965
貸倒引当金	—	△63
投資その他の資産合計	166,039	162,452
固定資産合計	927,961	856,712
資産合計	2,440,956	2,131,793

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	121,273	48,228
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	363,624	363,624
未払金	124,561	102,161
未払費用	15,178	17,772
未払法人税等	20,364	3,707
未払消費税等	81,276	30,432
前受金	100,588	113,021
受注損失引当金	—	2,464
賞与引当金	70,211	36,995
その他	13,000	30,635
流動負債合計	1,210,080	1,049,042
固定負債		
長期借入金	539,670	448,764
退職給付に係る負債	16,733	18,388
固定負債合計	556,403	467,152
負債合計	1,766,483	1,516,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	219,110	219,110
資本剰余金	202,122	202,122
利益剰余金	246,695	189,407
自己株式	△499	△499
株主資本合計	667,428	610,141
非支配株主持分	7,043	5,458
純資産合計	674,472	615,599
負債純資産合計	2,440,956	2,131,793

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	679,301	735,582
売上原価	395,125	445,727
売上総利益	284,175	289,854
販売費及び一般管理費	356,008	325,042
営業損失(△)	△71,832	△35,188
営業外収益		
受取配当金	1	1
受取保険金	—	3,000
受取手数料	1,995	—
受取賃貸料	10,023	10,956
業務受託料	900	900
その他	99	766
営業外収益合計	13,018	15,624
営業外費用		
支払利息	2,209	3,336
賃貸収入原価	9,060	9,993
その他	1,350	83
営業外費用合計	12,619	13,413
経常損失(△)	△71,433	△32,977
税金等調整前四半期純損失(△)	△71,433	△32,977
法人税、住民税及び事業税	597	751
法人税等調整額	3,424	3,433
法人税等合計	4,021	4,185
四半期純損失(△)	△75,455	△37,163
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△733	△1,585
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△74,721	△35,577



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△75,455	△37,163
四半期包括利益	△75,455	△37,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△74,721	△35,577
非支配株主に係る四半期包括利益	△733	△1,585

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	社労夢事業	CuBe事業	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	581,490	97,810	679,301	—	679,301
セグメント間の内部売上高又は 振替高	129	2,436	2,565	△2,565	—
計	581,619	100,246	681,866	△2,565	679,301
セグメント損失(△)	△39,891	△35,067	△74,959	3,126	△71,832

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	社労夢事業	CuBe事業	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	596,369	139,213	735,582	—	735,582
セグメント間の内部売上高又は 振替高	12	2,157	2,169	△2,169	—
計	596,381	141,370	737,751	△2,169	735,582
セグメント利益又は損失(△)	30,507	△68,227	△37,720	2,532	△35,188

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	87,923千円	92,435千円
のれんの償却額	9,705千円	9,705千円